

千葉県警察交通安全緊急対策アクションプランの推進状況(R4.4～R4.9)

通学路等における交通安全の確保

1. 道路交通環境の整備

(1) 通学路における合同点検結果に基づく対策の実施

対策箇所: 644か所
対策済み: 627か所(97.4%完了)
※ 期間中は、55か所が完了

【主な対策】

- ・信号機の新設、信号灯火のLED化
- ・横断歩道の新設、補修
- ・車両通行止め等の交通規制の実施
- ・標識、道路標示の補修等



【横断歩道の新設】

(2) 地域の実情に応じた安全対策の継続的推進

- ① 市町村単位で実施する「通学路交通安全プログラム」に基づく通学路点検を継続実施
- ② 道路管理者を始めとした関係各所と連携を図り、抜け道となっている道路や速度が上がりやすい箇所において、速度規制や横断歩道標識の更新等を実施した。



【最高速度(30)規制の実施状況】 【横断歩道標識の更新】

2. 交通規範の周知徹底

(1) 交通規制の実効性を確保する取締りの実施

- ・可搬式オービスを活用した速度違反取締り
- 実施回数: 1,036回(前期比+636回)
- 摘発件数: 4,768件(前期比+2,434件)
- 設置場所: 通学路、生活道路において集中運用
- ※ R4.4から7台追加配備し、計10台運用開始



【可搬式オービスによる取締状況】

(2) 子供を始めとする歩行者の安全確保

- ① 小学校に対するクイズ形式の危険予測を用いた交通安全教育、SNSを活用した交通安全教育動画の配信等を実施
- ② 登下校時間帯の街頭見守り活動を実施
- ③ 横断歩行者等妨害等違反の重点的な取締り
通学路における検挙件数: 6,048件(前期比+1,795件)
- ④ 八街市の重大事故の発生から1年経過することに伴い、発生日前後の5日間において、交通部職員及び県機動隊を指定署に派遣し、見守り活動及び交通指導取締りを強化



【クイズ形式の交通安全教育動画】

飲酒運転の根絶

1. 飲酒運転の防止

(1) 家用車(白ナンバー)を利用する事業者対策の強化

- ① 安全運転管理者未選任事業所の新規登録: 1,978事業所(前期比+798事業所)
- ② 安全運転管理者等に対する安全運転管理業務の徹底
 - ・安全運転管理者等の選任要件等を周知するチラシを活用した事業所への業務指導
 - ・改正道路交通法施行規則(安全運転管理者による運転前後の酒気帯びの有無の確認等)のチラシ配布及び関係団体に対する法改正の周知

(2) 交通安全教育の更なる推進

- ・飲酒疑似体験ゴーグルの活用
- 18個の追加配備を行い、県下で55個を活用
- 実施回数: 267回(前期比+175回)
- 実施人数: 15,844人(前期比+11,623人)

(3) 県民に対する広報・啓発

- ① 県警HPにおいて飲酒運転による交通人身事故の詳細分析を公表
- ② 飲酒運転根絶協議会や関係機関・団体等と連携し、飲食店訪問によるハンドルキーパー運動等の広報啓発、各種キャンペーンを実施
- ③ 千葉県と連携して飲酒運転根絶宣言事業所及び飲食店の募集活動を推進



【飲酒運転根絶宣言】

2. 飲酒運転取締りの強化

(1) 取締り実績

- 飲酒運転の取締り(R4.4～R4.9) 摘発件数: 751件(前期比-93件)(内訳: 検挙件数528件(前期比-40件)、警告件数223件(前期比-53件))
- ※ 飲酒運転取締り強化プロジェクトチームの経験者による同行指導の実施
 - 飲酒PTの知見を有する経験者を全署に派遣して同行指導を実施(R4.1.20～R4.7.7)
 - 同行指導による摘発件数: 32件(内訳: 検挙件数14件、警告件数18件)

(2) 新たな飲酒運転取締り手法の検討・導入

- ① 春の全国交通安全運動、夏の交通安全運動を捉え、交通部職員及び県機動隊を指定署に派遣し、対策を強化
- ② 飲酒運転取締りメールBOXの活用(R3.10.12～R4.9月末)
情報提供件数504件(うち摘発件数22件(前期比+13件))
- ③ アルコール測定器の配備拡充: 令和4年度末までに新たに5台追加配備予定
- ※ 令和3年度末に60台が配備され、R4.9月末現在、署等において135台を活用中

主な取組

○ ゾーン30プラスの整備

令和4年度中に2か所(船橋市内)整備予定

○ 年末3か月対策の実施

交通部職員及び県機動隊を指定署へ派遣し、飲酒運転取締りの強化等を実施

○ 飲酒運転取締り強化プロジェクトチームの設置

R4.10.1～R5.1.31までの間、飲酒PTを運用

○ 飲酒運転受刑者の手記、動画の活用

市原刑務所と連携して作成した、飲酒運転受刑者の手記、動画を活用